

群馬大学医学部 統合和漢診療学講座活動報告

教授 小暮敏明 Toshiaki Kogure
講師 巽武司 Takeshi Tatsumi
助手(前) 伊藤克彦 Katsuhiko Ito
助手 佐藤浩子 Hiroko Sato
秘書 関口みさ子 Misako Sekiguchi

研究概要

和漢診療・漢方治療の臨床研究(難治性疾患: リウマチ性疾患やアレルギー・慢性炎症性疾患への臨床応用とその作用機序の解析)のほか、老年医療の疾病マネジメントやプライマリケア分野での臨床研究を多数遂行中である。また、平成15年4月の本学の大学院・社会環境医療学: 総合医療学の設置にともない、その協力講座として、生体情報学、医学哲学・倫理学、情報医療学と連携して研究に取り組んでいる。加えてプロジェクト棟の完成によって実験室100/m³が確保され、科学研究費研究課題: RA患者における抗環状シトルリン化ペプチド抗体の臨床的意義-長期予後との関連-等を中心に、臨床・基礎研究を幅広く達成し得るようになってきている。

診療活動

診療は総合診療部(田村遵一教授)と一体化して行っている。外来は月曜日から金曜日までの週5日間、週に延べ10診を開き診療にあたっている。いわゆるプライマリケアの疾患から特定機能病院での対応が必要となる難治性疾患まで幅広い患者層に対して対応している。おもな特定疾患は、強皮症、全身性エリテマトーデス、悪性関節リウマチ、ベーチェット病、ウエゲナー肉芽腫症、潰瘍性大腸炎、クローン病、パーキンソン氏病などで、当科単独あるいは他科併診で診療を行っている。治療法は、漢方薬煎剤を基本として、適宜、医療用漢方エキス製剤と西洋薬を併用している。また本年度は診療協力病院として館林厚生病院(臨床研修指定病院)で巽武司講師が和漢診療を開始した。

症例カンファレンスは週1回(水曜日)行い、東洋医学的な診断および治療法について検討を行っている。また、総合診療部との合同カンファレンス(週1回:月曜日)では、東洋、西洋にかかわらず最新のトピックスについて議論している。

教育活動

教養教育として1年次に学修原論「かしこく健康に生きる」、学修原論「医学と社会」を行い、医

学部専門科目として3年次では、主要症候と病態生理、薬理学、で漢方薬概論と東洋医学の基本的な考え方・診察法を講義している。実習では、医学科1年次の早期体験実習、医学科5年次での臨床実習(ポリクリ)、医学科6年次での卒前臨床実習を担当している。また大学院・社会環境医療学: 総合医療学の協力講座として大学院生の指導にあたっている。他大学では小暮が信州大学医学部4年生に対して、「和漢診療学と臨床」という講義を行った。

国際交流としてインドネシア・パジャジャラン大学医学部4年生・5名に対して本学での和漢診療学・和漢診療科への取り組み、実際の和漢診療の概略についてレクチャーと実習を行った(9月)。

著書

- 1) 小暮敏明: 関節リウマチ・高齢者のための和漢診療学 医学書院: 163-169, 2005

総説

- 1) Kogure T: NK cell regulation and traditional herbal medicine. J Traditional Medicine 2005; 22 (suppl.1): 201-207

原著

- 1) Kogure T, Ito K, Tatsumi T, Sekiya S, Sakai S, Shimada Y, Tamura J, Terasawa K: The effect of Juzentaihoto/TJ-48 on the expression of killer-cell immunoglobulin-like receptors (CD158a/b) on peripheral lymphocytes in vitro experiment. Phytomedicine, 2005 12, 327-332
- 2) Kainuma M, Kogure T, Sekiya N, Mitsuma T, Shumada Y, Terasawa K: Change of peripheral lymphocyte population in patients with chronic hepatitis C treated with herbal medicine (Maoto) and IFN-. J Traditional Medicine 2005; 22:29-33
- 3) Satoh N, Sakai S, Kogure T, Tahara E, Origasa H, Shimada Y, Kohoda K, Okubo T, Terasawa K: A randomized double blind placebo-controlled clinical trial of Hochuekkito, a traditional herbal medicine, in the treatment of elderly patients with weakness N of one and responder restricted design. Phytomedicine. 2005 12: 549-54
- 4) Nagasaka K, Tatsumi T, Natori M, Hikiyama H: Study of shuchi-bushi, a powder type of aconiti tuber after being autoclaved, especially

concerning side effects - Usage and dosage of shuchi-bushi from this study - .Kampo Medicine 2005 56, 797-800

- 5) Doi H, Iso T, Yamazaki M, Akiyama H, Kanai H, Sato H, Kawai-Kowase K, Tanaka T, Maeno T, Okamoto EI, Arai M, Kedes L, Kurabayashi M: HERP1 Inhibits Myocardin-Induced Vascular Smooth Muscle Cell Differentiation by Interfering With SRF Binding to CArG Box. *Arterioscler Thromb Vasc Biol.* 2005 25: 2328-34
- 6) Sato H, Sato M, Kanai H, Uchiyama T, Iso T, Ohyama Y, Sakamoto H, Tamura J, Nagai R, Kurabayashi M: Mitochondrial reactive oxygen species and c-Src play a critical role in hypoxic response in vascular smooth muscle cells. *Cardiovasc Res.* 2005 67: 714-22
- 7) Sato M, Kawai-Kowase K, Sato H, Oyama Y, Kanai H, Ohyama Y, Suga T, Maeno T, Aoki Y, Tamura J, Sakamoto H, Nagai R, Kurabayashi M: c-Src and hydrogen peroxide mediate transforming growth factor-beta1-induced smooth muscle cell-gene expression in 10T1/2 cells. *Arterioscler Thromb Vasc Biol.* 2005 25: 341-7
- 8) 星野綾美, 田村遵一, 伊藤克彦, 森平和明, 倉林均, 久保田一雄: 気候・気象が外来患者の主訴および疾患群に与える影響. *日本温泉気候物理医学会雑誌* 2005 68, 150-154

症例報告

- 1) 星野綾美, 小暮敏明, 佐藤浩子, 伊藤克彦, 巽武司, 田村遵一: 毛嚢炎様皮疹と再発性口腔内アフタ性潰瘍に対して漢方薬(柴陥湯)が奏効した不全型ベーチェット病の一例. *臨床リウマチ*. 2005 ;17: 201-6.

学会発表

- 1) 星野綾美, 田村遵一, 伊藤克彦, 森平和明, 倉林均, 久保田一雄: 天候が外来患者の主訴に与える影響 第69回日本温泉気候物理医学会総会 鹿児島 5月(前年度未掲載)
- 2) 森平和明, 川田悦夫, 伊藤克彦, 萬谷直樹, 坂本浩之助, 小暮敏明, 森田豊穂, 田村遵一: 長期経管栄養により銅欠乏性好中球減少および貧血をきたした高齢者6例についての検討. 第46回日本老年医学会学術集会・総会 千葉 6月(前年度未掲載)
- 3) 小暮敏明: シンポジウム: より質の高い漢方医学研究と漢方医学教育をめざして 関節リ

ウマチに対する漢方薬の臨床効果と免疫調節作用. 第125年会日本薬学会, 3月, 東京

- 4) 星野綾美, 小暮敏明, 佐藤浩子, 伊藤克彦, 巽武司, 田村遵一: 上肢のリンパ浮腫を伴った関節リウマチに対して和漢薬治療が奏効した一例. 第56回日本東洋医学会学術総会, 5月, 富山
- 5) 藤永洋, 高橋宏三, 小暮敏明, 寺澤捷年: インフリキシマブ療法中に粟粒結核を併発した関節リウマチに十全大補湯加附子が奏効した一例. 第56回日本東洋医学会学術総会 5月, 富山
- 6) 伊藤克彦, 佐藤浩子, 巽武司, 小暮敏明, 星野綾美, 田村遵一: 乳癌術後の更年期様症状に対する女神散の効果. 第56回日本東洋医学会学術総会, 5月, 富山
- 7) 巽武司, 長坂和彦, 名取道夫: 咽の乾燥感を伴う症状に百合固金湯が有効であった症例. 第56回日本東洋医学会学術総会, 5月, 富山
- 8) 星野綾美, 田村遵一, 伊藤克彦, 小暮敏明, 久保田一雄: 冬期における急性上気道炎の発症と湿度の関係. 第70回日本温泉気候物理医学会総会, 5月, 宇奈月
- 9) 星野綾美, 森田豊穂, 伊藤克彦, 川田悦夫, 坂本浩之助, 小暮敏明, 田村遵一: 療養型病棟入院中の高齢者における食事の形態と尿pHとの関連. 第47回日本老年医学会学術集会, 6月, 東京
- 10) 佐藤浩子, 佐藤真人, 土井宏, 斉藤勇一郎, 倉林正彦: FGF-2 induces osteoblastic marker gene expression through an increase in DNA binding activity of Cbfa-1 in rat aortic smooth muscle cells. 日本循環器学会総会, 3月, 横浜
- 11) 櫻谷昌孝, 伊藤克彦, 川田悦夫, 小暮敏明, 坂本浩之助, 田村遵一: 真菌性肺膿瘍に急性特発性血小板減少症を合併した高齢者の一症例. 第41回日本老年医学会関東甲信越地方会, 3月, 新潟
- 12) 佐藤浩子, 佐藤真人, 坂本浩之助, 澤田芳枝, 星野綾美, 田村遵一: 健康人において, 脈波伝播速度は炎症性マーカーと相関する. 日本内科学会総会, 4月, 大阪
- 13) 星野綾美, 小暮敏明, 佐藤浩子, 伊藤克彦, 巽武司, 田村遵一: 蘇子降気湯が奏効した難治性の咽頭違和感と慢性咳嗽の一例. 第62回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会, 10月, 千葉
- 14) 星野綾美, 巽武司, 佐藤浩子, 伊藤克彦, 小暮敏明, 田村遵一: 越婢加朮湯が奏効した漿液性膝関節炎と乾性咳嗽の一例. 2005年度日

本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会，前橋，11月

- 15) 巽武司，小暮敏明，星野綾美，佐藤浩子，伊藤克彦，田村遵一：桂枝芍薬知母湯加防己黄耆が有効であった関節リウマチの一例，2005年度日本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会，前橋，11月
- 16) 鈴木智広，柴田信義，巽武司，小暮敏明：黄連解毒湯が有効だった社会不安障害の一例．2005年度日本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会，前橋，11月

その他

- 1) 小暮敏明：和漢診療の実際．信州大学医学部麻酔蘇生科学教室 和漢診療研究会，12月，2004，松本（前年度未掲載）
- 2) 小暮敏明：薬剤師のための漢方医学研修会．東京，2月
- 3) 小暮敏明：和漢診療とは？．健康通信第4号 P33 2005
- 4) 佐藤浩子，星野綾美，巽武司，小暮敏明，田村遵一：こころと体のライフサイクルを知る～女性専門外来から～．6月，渋川
- 5) 佐藤浩子，小和瀬桂子，佐藤真人，土井宏，倉林正彦：TGF-beta と FGF-2 による Serum Response Factor (SRF)の機能制御の分子機構の解析：動脈硬化巣における血管平滑筋細胞の脱分化維持機構．血管カンファレンス，7月，大宮
- 6) 小暮敏明，坂巻哲夫，宮崎昇，斎藤実千代：群馬大学公開講座（ぐんま県民カレッジ連携講座）3 地域をテレビ電話で結びながら考える「くらしと健康」漢方薬の特徴と治療．群馬大学附属病院（前橋） 孺恋村・上野村，8月
- 7) 小暮敏明：学会レポート・日本薬学会第125年会シンポジウム 13～より質の高い漢方医学研究と漢方医学教育をめざして～．漢方調剤研究，2005 13，8-9
- 8) 小暮敏明，酒井伸也：前橋漢方ステップアップセミナー．9月，前橋
- 9) 小暮敏明：第1回前橋漢方アカデミー．9月，前橋
- 10) 小暮敏明：変遷しつつある医学教育～群馬大学の現場から～ 第11回北部地区国立大学病院財団保険薬局研修会，9月，前橋
- 11) 星野綾美，小暮敏明，佐藤浩子，伊藤克彦，巽武司，田村遵一：上肢のリンパ浮腫を伴った関節リウマチに対して和漢薬治療が奏効した一例．第1回群馬和漢診療フォーラム，9

月，前橋

- 12) 伊藤克彦，小暮敏明，佐藤浩子，巽武司，星野綾美，田村遵一：乳癌術後の更年期様症状に対する女神散の効果．第1回群馬和漢診療フォーラム，9月，前橋
- 13) 巽武司：和漢診療の実際．第15回高崎漢方研究会，11月，高崎
- 14) 佐藤浩子，田村遵一：医療の現場から健康食品の開発に望むこと．食品開発講演会，11月，前橋
- 15) 小暮敏明：和漢薬の効用～炎症性腸疾患～．群馬IBD友の会 第8回医療講演会，11月，高崎